

本日は、朝から気仙沼市に向けて出発しました。

目的は高知応援隊へ集められた支援金を、学校法人あしのみ学園が運営する「葦の目星谷幼稚園」へ寄付する事です。

同園は、地震発生後の津波により園舎全体が被災を受けました。被災の影響で園児達が使用していた楽器や器材などの道具が失われてしまいました。そこで今回、園児達の新しい楽器の購入に充てて頂こうと訪問致しました。



※写真は被災を受けた園舎。現在は同園は仮園舎を使用して保育にあたられており、本園舎は再建に向けて改修工事中。

到着後すぐに園長先生へ挨拶をさせて頂き、被災当時のお話を聞く事が出来ました。



地震発生時の2:46分は園児達の帰宅時間にあたり、通園バスでの送りや保護者の皆さんがお迎えに来られていた時だそうです。

春に年中から年中になる園児が、迎えに来たおばあちゃんと帰られたそうですが、残念ながらお二人とも津波により亡くなられたそうです。

保護者の方で亡くなられた方もかなりいたそうです。

こうした沿岸部でのお話を聞く時はいつも近親者の死があります。

贈呈式において、高知応援隊の活動や応援隊に寄せられた多くの高知県民の想いをお話しさせて頂きました。

園長先生をはじめ他の先生方も、目を真っ赤にして本当に喜んで頂きました。



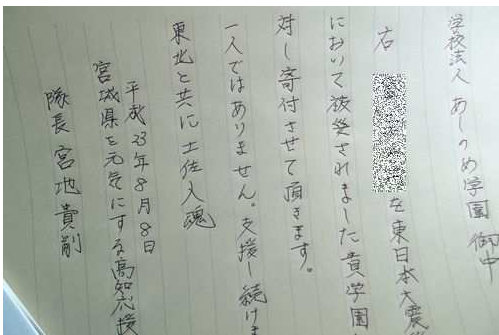
また、園児達へは気仙沼と高知県の関係を話し、「高知の事知っていますか？」と質問したところ、なんと3分の1が手を上げ「知ってるよ」と答えてくれたことには、うれしさと驚きがありました。



最後に園児全員から「ありがとう」と笑顔と感謝の言葉を頂きました。



園児隊の前を向く明るさと元気に、こちらが励ましを受けました。



1日でも早く楽器を使った音楽の授業が再開する事を楽しみにしています。